

売却価格：**売却済み**

遊漁船にもお勧めです！



基本情報

船種	府高造船所 11.36M(4.4トン) 漁船 (サイズ : 39ft)		
サイズ(船検証)	全長 : 11.36m 全幅 : 2.56m 全深 : 0.83m		
サイズ(実測値)	全長 : 12.30m 全幅 : 2.90m		
進水年月日	1987(昭和62)年12月26日	製造年式	1987(昭和62)年
航行区域	限定沿海	定員	13人
船底塗装歴	あり	次回船検	なし
清水タンク容量	—	保管状態	係留
取材	あり	出品エリア	大分(九州)
注意事項	取材時には主機始動他の確認が出来ていません。下見の際に各部お確かめください。 小型兼業船登録艇の為、漁船抹消に約2週間ほどお日にちを頂きます。		

エンジン関連

メーカー	コマツ	エンジン型式	EM645A-B
燃料種類	ディーゼル	搭載数	1基
船検証記載馬力	273馬力 / 2,520rpm(回転数)	推進機器種類	シャフト船
巡航速度(参考)	—	最高速度(参考)	約20ノット

*上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

*使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償す

るものではありません。

※巡航速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・ 2ステーション
- ・ 操舵リモコン
- ・ アワーメーター
- ・ タコメーター

外装品

- ・ オーニング
- ・ レーダーアーチ
- ・ 航海灯
- ・ 電動ウインチ
- ・ ワイパー

装備品

- ・ 複数バッテリー
- ・ サーチライト
- ・ デッキライト

フィッシングギア

- ・ スパンカー

備品

- ・ もやいロープ

法定備品

- ・ 法定備品(詳細未確認)

コメント

1987年（昭和62年）進水登録の府高造船所（大分県津久見市）4.4トン漁船となります。

検査証では全長が11.36mとなっているため39フィートと記載させて頂きました。

実長では約12.30m。実幅約2.90mあり前デッキの長さは約5.50m、後デッキは約2.80mで幅は共に約2.90mあり、全長に対しての幅が広いつくり（ワイドビーム）でとても安定している船だそうです。

今回出品にあたり、バッテリー交換、燃料ノズルチップ交換、セルモーター交換、オイル類交換、亜鉛交換等の整備を実施しました。

この艇は大分県南部の漁港にて海上係留保管中です。

取材時にはエンジン始動含む各部の動作確認が出来ていない為、下見の際におお確かめ下さい。

試乗をご希望される方は、実費出航手数料が掛かることをご了承下さい。

外観全体

1987年（昭和62年）進水登録の府高造船所（大分県）4.4トン漁船になります。

進水より約35年ですが、カンヌキやタツ等も作り変えられ、まだまだ活躍が出来そうで幅の広い安定した船体は遊漁船としても使えるのではないかと思います。

今回出品にあたり消耗品交換等の整備をされたそうです。

ハル周り

年式的には低年式となりますが、今すぐ修復が必要な航行に支障をきたすような箇所は無い感じでした。通常使用における経年劣化や海上係留における傷はあります。

デッキ周り

デッキ回りはフラットデッキで段差もなく使い易く、サイズ的に大人数での釣りにも対応可能かと思います。

ブリッジ内での操船スペースのほかに後部デッキ側での操船が可能で、普段はこちらを使っているそうです。

電子機器は年式が古いため、ほぼ使えないと思われます。レーダーの再開局も不可能かと思います。

操船場所横にはドア付きのトイレスペースがありますが、現在は便座を外してあります。配管も來ているで再設置も比較的難しくは無いと思います。

操船席周り

操船場所は二か所あり、主な操船は後デッキ側でのものになり 2 レバーと操舵輪が備わります。。（写真 1 から 4 枚目）。回転窓のあるブリッジ内でも 3 点リモコンを使っての操船が可能との事です。メーターパネルもブリッジ内にあります。アワーメーターには 3 2 6 8 時間とありますが、船齢や複数オーナー艇との事から不明とさせて頂き参考程度にお考え下さい。

室内（全体）

室内へは両舷にあるドアより入ることができ、窓等も経年劣化こそあるものの特に修理の必要はない感じです。

エンジン周り

機関場へは後デッキ操船場の足元のハッチより入ることができます。

コマツ 273 馬力になり、直近の整備としてはオイル類、バッテリー 2 個交換セルモーター、燃料ノズルチップ等の交換整備をされたそうです。

その他、装備品（発電機・エアコン他）

装備品に関しての動作確認は出来ていません。下見の際に各部お確かめ下さい。

ワインチ、スパンカー＆微速もあり、装備は充実していると思います。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[宮崎エリア] 原(はら)



◆新年あけましておめでとうございます。1月5日より13日まで海外研修の為、電話が繋がりません。Eメール、ラインでの対応となります。ご不便をお掛け致します◆

090-1601-5852

atsushi753@gmail.com